

第68回
近江八幡市安土町地域自治区地域協議会
会議録

近江八幡市安土町地域自治区地域協議会事務局

第 68 回（平成 27 年度第 12 回）
近江八幡市安土町地域自治区地域協議会 次第

日 時：平成 28 年 3 月 16 日（水）午後 2 時 00 分

場 所：安土町総合支所 3 階議員控室

1. 開会

2. 経過報告

3. 協議事項

(1) 意見箱の意見について

資料 2

(2) 地域協議会第 3 期活動報告原案について

資料 1

4. 報告事項

①安土学区まちづくり協議会と老蘇学区まちづくり協議会の活動状況について 参考 1

5. その他

6. 閉 会

会議録

●会議の名称	安土町地域自治区地域協議会 第 68 回（平成 27 年度第 12 回）定例会
●開催場所	近江八幡市安土町総合支所 3 階議員控室
●開催日時	平成 28 年 3 月 16 日（水） 14:00～15:45
●出席者 （委員等）	安田惣左衛門会長、城念久子副会長、安藤峯雄委員、井上稔委員、可須水弘美委員、杉目いづみ委員、仙波謙三委員、茶野初美委員、向井義治委員、矢場義章委員
（説明者等）	宗野隆俊アドバイザー
（事務局）	地域協議会事務局 安土町総合支所…大林地域自治区長 地域振興課…三崎次長兼課長、重田課長補佐、助野副主幹、矢野副主幹
●議題及び議事	地域協議会第 3 期活動報告原案について
事務局	第 68 回近江八幡市安土町地域自治区地域協議会を開会いたします。開会にあたりまして、安田会長よりご挨拶いただきます。
会長	（あいさつ）
事務局	ありがとうございました。杉目委員におかれましては会長宛てに少々遅れる旨の連絡がございましたのでご了解願います。アドバイザーの宗野先生に置かれましては業務の関係で、14 時 40 分頃退席される予定ですので重ねてお願い申し上げます。 それでは、「近江八幡市及び蒲生郡安土町の廃置分合に伴う地域自治区及び地域自治区の区長の設置に関する協議書」第 11 条第 3 項の規定に基づき、本協議会が成立しておりますことをご報告申し上げます。これより議事に入らせていただきます。会議の議長につきましては、同じく協議書の規定に基づきまして、安田会長にお願い申し上げます。
会長	それでは、規定に基づき、議長を務めます。 本日も 4 時を終了予定にしています。ご協力をお願いします。会議次第に基づきましてまずは経過報告ですが、前回の定例会以降の地域協議会の活動につきまして報告を行います。広報編集部会について、部会長である城念副会長から報告をお願いします。
副会長	協議会だよりの第 35 号について、2 月 16 日に広報編集部会を開催しました。内容を検討し 3 月 31 日付で発行に向けて作成中です。第 66 回、第 67 回定例会の内容や、第 3 期の任期終了に伴いまして実績の報告、会長・アドバイザーのご

挨拶を中心に掲載します。なお、本日、委員の皆さんがお集まり次第、広報掲載用の集合写真をお撮りしますので、お時間を頂戴しますがよろしく願います。以上です。

会長

ただいまの広報編集部会の報告につきまして何かご意見はありませんでしょうか。

では、会議運営部会につきまして私のほうから報告させていただきます。本日の次第に記載されていますが、3月2日9時30分より会議運営部会を開催しました。3月定例会につきまして、1点目は意見箱の意見について事務局より報告してもらいます。2点目の地域協議会第3期活動報告につきまして、会議運営部会でも部会員の意見を頂戴しまして一部文言について追加してはどうかなど、表現の修正等々です。会議運営部会で出ました意見を訂正しまして本日の原案に取りまとめていただいたところでございます。次に報告事項ですが、安土学区・老蘇学区まちづくり協議会の活動について報告をいただく。前回、この報告につきましても委員のほうから単なる報告ではなく、もう少しまちづくり協議会のいろいろな思いを、課題等を入れたらいいのではないかと出ておりましたので、その点も含めて依頼しようということを経営運営部会では話が出ていました。その他につきましては、冒頭も申しましたように今日で第3期の終了となりますが、スムーズに進めたいというところで大変恐縮なのですが、第3期の会議運営部会員の皆さんにつきましてはもう一度、4月6日に会議運営部会を開催したいということをお願いしていたのですが、ご足労ですが3期の会議運営部会員には出席をお願いして会議運営部会は終わっています。以上が会議運営部会の報告でございます。何かご質問ご意見などございませんでしょうか。特段無ければ次に移らせていただきたいと思います。

それでは意見箱の意見について事務局より願います。

事務局

この意見については匿名で、2月7日付で図書館で投函されていました。中味についてですが、協議会だよりにはまち協の活動報告は不要だという意見でした。4月1日広報と同時に配布予定の第35号の協議会だよりにご意見の紹介ということで、ご意見を載せさせていただきます。まちづくり支援という意味で両学区から抽出して活動を掲載していますということに掲載して匿名のかたに周知しようということで広報編集部会では意見がまとまりましたので、そのように手配する予定です。

会長

ただいまの意見箱の回答につきましては、何かご意見はありますか。

委員

まち協だよりが配布されているから、コミセンの記事は要らないということでしょうか。

副会長

この前の広報編集部会では、それぞれのまち協だよりは配布されているのですが、安土学区の人なら老蘇の事がわからないので、町全体でどのようなことをされているのか、切り口変えてだとか写真を変えてだとかして、地域を知ってもらえたらということで、手に取ってもらいやすいように。より広く地域協議会だよりを開いていただきたいという思いで、そのようにしようということになりました。編集後記でもそのようなことを少し書いてあります。

会長

まち協だよりは事業を全て詳しく載せていますし、地域全体でこんなことは良かったというような活動は再度知らせるということで。第4期以降にもおつなぎをしていただきながら、今後も検討をしていただきたいと思います。あと、委員でどうでしょうか、まち協だよりは学区単位で全戸配布されていますので、地域協議会としては安土全体を見渡すということで。第4期ではもう少し知恵を絞っていただいて。

副会長

第3期は過渡期なのでどこまで載せるのか大変苦慮しているところがあって、今後は皆さんの知恵をいただき、住民の皆さんの意見を聞きながら対応していくということでどうかなあとと思います。

会長

協議会で審議中というのもある中で、2回、3回と審議しながら協議会として意見集約できていない過程の内容を、このような広報で載せるというわけにはいかない。その点は、城念さんがおっしゃるように、最近の協議会では多々起こっています。決定でない状況で広報に載せづらい。こういう方向で検討していますというようなことになると、中身がわかりづらいという文言になろうかと思えます。読者には余計にわかりづらいということになりかねないということで、広報編集にはたいへん悩んでいただいていると思えます。

ということで、この件については第4期以降につないでいただいて、読んでいただいているかたのご意向もできる限り知恵を絞りながら反映させるということでお願いしたいと思います。

それでは意見箱については以上とさせていただきます、次の協議事項に入ります。地域協議会第3期活動報告原案について事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づいて説明)

アドバイザー

(説明)

会長

何かご質問はありませんか。

事務局	宗野アドバイザーにおかれましては第4期においても引き続き協議会のアドバイザーとしてご尽力を賜ります。
アドバイザー	地域と行政と地域協議会と一緒に議論する場をたくさん持っていければ良いのではと思います。
会長	ただいま第3期の地域協議会の活動報告ということで事務局より説明がありましたが、非常に広範囲にわたっていますが、各項目でそれぞれ論点がございました。特に先般の会議運営部会では、総括・今後に向けてということで、学区まちづくり協議会のみならず、学区自治連合会も付け加えてということもありました。皆さんで何かお気づきの点がございましたらどうぞ。
委員	審議会等への委員派遣ですけれども、地域協議会として私は風景づくり委員会に出ているわけではありません。
会長	ここに挙げるべきは、地域協議会に要請されて委員を出した分だけでよろしいと考えます。
事務局	失礼しました。安土学区まち協の安藤さん、向井さん、老蘇学区まち協の井上さん、風景づくり委員会の矢場さんについては削除します。
会長	<p>文言に何か加えたらどうか等、ご意見はありますか。24 ページ、25 ページあたりで。</p> <p>自主的建議について、宗野先生が先ほど言われたようにかなりウェイト高く宗野先生も書いていただいているので、会議運営部会でもこのようなことを考えて行こうということで足して頂いた部分が、アンダーラインを引いているところです。この部分については、宗野先生の文章でより細かく書いていただいています。</p> <p>末端自治会は高齢化で限界が来ています。支え合いが必要になるけれども、支えられる人は増えてながら、支える人が減ってくる。地域協議会でもそのような現実を踏まえて、まちづくりのベースを考えて行く。災害のないときは活動部隊がまちづくりの活性化になる活動部隊として活動いただき、まさかのときはその役割を果たす、そのようなまちづくりをしていかないと大混乱するのではないかなあ。老蘇でそのようなことを考えていますが、安土学区ならあのコミセンにどっと来られたら、そこでの統率は効かないのでないかなあ。ところが、末端自治では自治の事で精一杯なので、コミセンに誰がいくのだろうと。いろんなことで防災にはありますが、課題が多いといえますか、相当な役割分担が必要になります。このようなことも本当に真剣に考える時期になっています。</p> <p>他にみなさんで何かあれば、新たな時代を迎えるのにどのような仕組みが必要</p>

かということが大きな課題だと思っています。

委員 意見箱の意見に対する回答なのですが、もう少し具体的に記載をするようなことは無いのですか。

事務局 この報告書はあくまで、協議会から市長に活動報告をするための資料です。個別の内容については、必要に状況に応じて上層に報告しておりますので、ご理解をお願いいたします。

事務局（区長） 25 ページで市議会議員との意見交換との記載がありますので、23 ページでも市議会議員との意見交換を何月何日実施したということを明記したほうが、報告書として市長が見られる場合にも、僕は良いのではと思いますが。地域振興の支援として市議会議員との意見交換をしたと。

会長 そうですね、そのほうがわかりやすいですね。

委員 この報告書に対して、市長からの回答というようなことは何かあるのでしょうか。

事務局（区長） それはありません。

会長 今度持って行ったときに、何かアドバイスがあったらよろしく申し上げますと市長に言ったほうがよろしいですね。

事務局 一応、3月24日に会長・副会長が市長に報告に行かれる予定です。

会長 それではいったん中断して広報に載せます写真を撮影したいと思いますので、移動をお願いします。ご意見があれば後ほどお聞きいたします。

（写真撮影のため中断）

会長 先ほどの活動報告で何かご意見ございましたら。それではだいたいこのようなことで市長に渡させていただいたらよろしいでしょうか。無いようでしたら以上とさせてもらってよろしいでしょうか。

それでは地域協議会第3期活動報告原案につきましては事務局で市長報告用の冊子をお願いしたいと思います。

それでは続きまして報告事項の、安土学区・老蘇学区まちづくり協議会の活動状況につきまして、報告をお願いします。

安藤委員

(報告)

井上委員

(報告)

会長

ありがとうございます。皆さん、何かご質問ありますか。

先般のまち協発表会が3月3日にありまして、金田学区が防災の発表をされました。老蘇まち協の課題で挙げていますが学区全体としての防災・災害時避難体制づくりに着手していくことについては、末端自治会が先に決めてしまうよりも、学区全体の防災基本を作ったうえで8つの自治会へという思いから、このように書かれています。中味はそのような思いからでございます。

学区まち協の報告については以上とさせていただきます。

それでは次第を見ていただきますと議事につきましては以上となりますのですけれど、委員の皆さんから何か意見などございませんでしょうか。

委員

今、安土駅の地下道が通れるようになったのですが、地下道が通れなくなった時も通れるようになった時も、何も広報が無かった。ある日突然、もう通れるのという感じになってしまったのですけれど、ここの管理は支所ですよ。

事務局（区長）

平成29年度に安土駅の供用開始に向けて動いていますが、駅推進室というのが担当しておりまして、住民説明会とか周知とかは施工業者と連携しながら、駅利用者や地下道利用者に迷惑がかからないように周知をするということは、絶えず会議の席でも出ていますので、たぶんそのような周知はしていると私は認識していますが、もしそのようなことがございましたら、再度、これから工事が本格的に入りますので、担当課のほうにはこのような意見が出たよと周知徹底はしていきたいと思っています。

委員

屋根はタワーを撤去して新しくなっているけれども、水漏れはそのままなのです。これだと何のための改修なのかわかりません。

事務局

そのような意見があったことは、都市産業部にはお伝えします。

委員

委員、セミナリヨ公園はもう完成したのですか。完成したらセレモニーとかしますのですか。

委員

公園のところは完成したが、セレモニーは考えていません。

委員

私は観光に関わっているのですから、いつからあそこに入れるのかということ

がはっきりしないもので。今もう観光シーズンに入っていますので。

事務局 公園については3月31日の工期で施工を行っています。スケジュールに上がっているのは管財契約課の検査を受けます。予定では3月22日の週に受けて、手直し等があつて、3月31日までに引渡ということになります。付属する駐車場は、4月上旬をめどに舗装することになります。竣工式については基本的にする考えはございません。

委員 ごみステーションが置いてあるのは景観的に残念ですよ。

事務局 安藤会長も苦慮されているところです。地元の対応での部分でもございますので一概には言い切れないところではございます。ご了解を賜りたいところです。

会長 他に委員で何かございませんでしょうか。
事務局で何かありますか。

事務局 次回の4月定例会の日程ですけれども、第4期の新体制ということになりますので未定ということになります。ただし、事務局案としましては4月20日(水)の午後2時からということで考えております。先ほど会長が申されましたとおり、4月6日(水)9時30分から会議運営部会につきましては、第4期の発足がまだですので、第3期の正副会長並びに会議運営部会員の皆様にご参集賜りまして議事の内容をご決定いただければと思っています。

それと、本日が第3期の最終になりますので事務局(区長)よりお言葉を賜りたいと思います。

事務局(区長) (お礼のあいさつ)

会長 ありがとうございます。それでは本日の会議を終了したいと思います。終了に当たりまして城念副会長からごあいさつをお願いします。

副会長 (あいさつ)

【終了 15:45】

会議録作成

近江八幡市安土町地域自治区事務所
地域振興課 地域振興グループ

TEL: 0748-46-3141 FAX: 0748-46-5320

E-mail: 390100@city.omihachiman.lg.jp